

板橋の春の蝶一斉調査会報告

板橋区の蝶を調査する会

板橋区立エコポリスセンターから実施依頼を受けた、かんきょう観察事業（板橋の春の蝶一斉調査会）の蝶観察結果について下記の通り報告いたします。

記

観察日時：2025年5月18日（日）

観察地域：板橋区立美術館周辺、都立赤塚公園赤塚城址周辺、板橋区立赤塚植物園及び万葉薬用園他

参加者：エコポリスセンターかんきょう観察員16名

指導者：「板橋区の蝶を調査する会」会員12名及びエコポリスセンター職員2名

当日の天気：曇り 24℃

実施概要

1 当日のスケジュール

- ① 午前8時30分 板橋区の蝶を調査する会の会員集合
- ② 午前8時30分受付開始（区立美術館前・トンボ池）ー受付事務（エコポリスセンター）
- ③ 午前8時45分 エコポリスセンター挨拶、蝶の会メンバー紹介、班編成・リーダー確認、観察シート記入説明等
- ④ 観察開始
午前9時00分～午前11時10分（観察場所：班別に赤塚城址・赤塚植物園等を観察）
午前11時終了
- ⑤ まとめと挨拶 午前11時10分～午前11時30分
 - ・ 観察データ班ごとの集計・発表
 - ・ 終了挨拶

2 観察コース・時間（午前9時00分～午前11時10分）

赤塚城址⇄赤塚植物園（コース例）

区立美術館周辺⇒溜池公園・郷土資料館脇⇒新規開設公園⇒赤塚城址・バッタ広場及び周辺⇒城址梅林⇒赤塚植物園⇒万葉薬用園・農業園⇒区立美術館横。

3 班編成等

3班編成とし、各班の参加者約6名、蝶の会の指導者4名程度を配置した。蝶はネットで捕獲又は静止・飛翔（種の判別が可能であれば）している蝶について種等の確認をし、配布したA4「板橋区内で見られる蝶」の写真で説明し、参加者の理解を深めた。また、食草と幼虫についての話を交えて解説した。なお、捕獲し確認し終わった蝶については、順次リリースをした。

観察結果

（当日1～3班で確認した蝶（幼虫を含む））は全部で13種であった。詳細データはエクセルファイルに記載した。

確認した蝶の科及び種は以下の通りである。

アゲハチョウ科

- ①アオスジアゲハ
- ②アゲハ（成虫と幼虫）
- ③カラスアゲハ
- ④クロアゲハ
- ⑤ジャコウアゲハ（幼虫）

シジミチョウ科

- ①ヤマトシジミ

シロチョウ科

①モンシロチョウ

タテハチョウ科

①アカボシゴマダラ

②キタテハ

③コミスジ

④ツマグロヒョウモン

⑤テングチョウ

⑥ヒメジャノメ

2025 年 5 月 18 日（日）蝶観察写真



アゲハ



ジャコウアゲハ幼虫



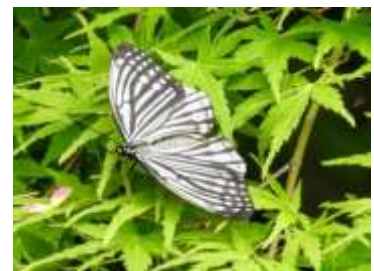
カラスアゲハ



モンシロチョウ



アカボシゴマダラ



アカボシゴマダラ白化型



コミスジ



ツマグロヒョウモン♀



ツマグロヒョウモン♂



テングチョウ



ヒメジャノメ



ヤマトシジミ



観察実施前の状況